

*** 本号のラインナップ ***

まちの遊学人

体力づくりの達人
もてき けいこ
◆茂木 恵子 さん

お茶で地域の
コミュニケーションの
活性化を図る

おづみ ひろし
◆尾堤 宏 さん

サークル紹介

日本舞踊 和と絆をモットーに
ふじはぎかい
◆日本舞踊サークル 藤萩会

ワードでお絵描き

◆PCふくろう

生涯学習事業レポート

◆星空観測で宇宙の不思議と
魅力をこどもたちに！
(幸松市民センター)

◆共に学ぼう！小学生俳句
(豊野市民センター)

春日部市生涯学習市民推進員を募集します！

令和7年12月1日に発行される「広報かすかべ」をご覧ください。

春日部市生涯学習市民推進員とは？

春日部市生涯学習市民推進員は、春日部市内で活動する
方の生涯学習のパートナーです。

みなさまに学ぶ楽しさを提供するために、公民館や教育
センター等で様々な催しを企画するなどして生涯学習活
動を支援しています。



生涯学習市民推進員会議

主な活動内容

- 生涯学習交流紙「遊学」の取材・編集
- 生涯学習情報の収集・提供
- 生涯学習事業の企画・運営
- 生涯学習推進に資するボランティア活動 等



遊学1日体験教室



生涯学習研究事業

まちの遊学人

体力づくりの達人

もろき
茂木 恵子さん（粕壁地区）



健康で自立した生活を長く送るために、筋力やバランス能力の維持・向上が不可欠であることはよく知られています。18年前に定年退職を迎えた茂木さんは「先々の自分の健康のために、これからは少しずつ体力をつけていこう」と考えました。そして、市が提供する「スポーツ教室」などの体験教室を利用したことが体力づくりのきっかけとなりました。

そして今、太極拳（月に6回、17年継続）、民踊（月に2回、15年継続）、フラバレー（月に4回、13年継続）、えんJOYトレーニング（月に4回、3年継続）が茂木さんの毎月の活動スケジュールです。

「フラバレーは幅広い年代が一緒に楽しめます。太極拳はやっているうちに面白みがわかってきて、自分に合っていると感じます。民踊は曲ごとに振り付けが変わるので体だ

けではなく頭も使います。そして、えんJOYトレーニングはすっかり習慣になりました。と持ち前の笑顔で話していました。これだけのメニューをこなし続ける体力がすごいということですが、そんな茂木さんにも持病があります。変形性膝関節症です。茂木さんは手術をせずに痛みと上手に付き合っていくことを選択しました。体の使い方の達人でもある茂木さんは、困難な太極拳の片足立ちなども、「股関節を緩める」ことで可能にしています。またフラバレーは「自分の眼の前に来た球だけを打つ」という達人技で、自分の体力にあったプレーを楽しんでいます。茂木さんのように、体験教室の利用者が年数を重ねて成長し、体を動かすことの楽しさを次の体験者に伝えていくのはとても素晴らしいことです。



太極拳を実践中

お茶で地域のコミュニケーションの活性化を図る

おつみ
尾堤 宏さん（内牧地区）



尾堤さんは、四代続けて茶園経営をしている「おつみ園」の代表です。

尾堤さんのライフワークは、明治の初めから内牧地区にある茶畑で、50年以上続くお茶摘み体験イベントを実施する事です。そのお茶摘み体験のきっかけは、公民館主催で始まりました。最近では親子連れや子ども（園児・小学生）の体験希望者が増え、とても楽しいコミュニケーションの場となっています。

お茶摘み体験は、毎年ゴールデンウィークから10日間程、グループ体験等様々な形で開催しています。一日2回、午前と午後に分けて実施しています。参加者からは「参加してとても楽しかった」との声が沢山届いています。

また、尾堤さんは将来の展望とし

て、ただお茶を提供するだけではなく、美と健康をテーマとした様々な事業も模索しています。その一つが日本茶とパンの融合です。

そこで、お茶（tea）でもどうぞ（please）の思いを込めて本店のすぐ側に「teapree（テプリ）」というお店をオープンしました。北海道産小麦（ゆめちから）、沖縄県産の塩、イタリア産発酵種等を使用し毎日手作りのパンを焼いており、好評を得ています。

また「美と健康を皆様に」という願いから新鮮な北海道産牛乳に乳酸菌を加え8時間以上発酵させた、本格的なギリシャヨーグルト店を宮代町にある「ロッコ」2号棟にオープンしました。尾堤さんの活動はこれからも広がることでしょう。



和やかなお茶摘み体験

サークル紹介

日本舞踊

和と絆をモットーに

日本舞踊サークル

ふじはるか
藤萩会

(豊春地区)



晴れの舞台

日本舞踊サークル「藤萩会」は、30年程前の初心者講習会から始まり現在にいたります。春日部市の文化連合会に所属しており、各種ボランティア活動や盆踊り等の地域活動にも貢献しています。

藤萩会では新舞踊・古典舞踊・創作舞踊を主とし、メンバーの健康維持と生き生きとした生活が送れるように、また、公民館活動に協力するとともにボランティア活動にも力を入れています。

日本舞踊は男性だけの歌舞伎から派生し、女性による舞踊が加わった事が大きな特色です。お稽古事としても普及し、日本の伝統文化を支えてきました。日本舞踊は「踊り・舞い・しぐさ」の三つの要素を表現する美しさが魅力です。

藤萩会の活動は、藤萩光華さん

指導のもと9名のメンバーで練習を行い、中央公民館・豊春地区公民館・内牧地区公民館の文化祭等の発表や文化会館での発表会、老人介護施設への年間5〜6回の訪問など多岐にわたっています。そして30年にわたる春日部八幡神社で2月3日と10月15日に奉納演芸として踊っています。

踊りに使用する曲は発表する会場に合わせて藤萩先生が選んでいます。新しい曲で踊れるようになるには3か月ほどかかるため、ケガに気を付けて取り組んでいます。

仲間の健康と、日本舞踊の継承を今後の目標としています。初心者の方でも楽しく活動ができます。豊春市民センター（豊春地区公民館）で毎月第2・第4（金曜日）にサークル活動を実施していますので、日本舞踊に興味のある方は一緒に楽しみませんか。



熱心にお稽古中

ワードでお絵描き

PCふくろう

(武里地区)



作品づくりの様子と作品

「PCふくろう」は、令和4年7月に設立された、パソコンのワープロソフト「ワード」を使って絵を描くことを楽しむサークルです。現在の会員数は5名で、毎月2回、和気あいあいと活動しています。

このサークルは老化防止として、パソコンで手を動かす、頭脳を使うことを目的で始めたものですが、マウスを器用に操る様子は老化防止の域をはるかに超え、まさにクリエイターそのものです。作品はとにかく繊細で、マウスで描いているとはとても思えません。

作品は構図の輪郭を描くところから始まりますが、この輪郭を描くのが一番大変で、苦労するところです。「ぶどう」のイラストを描いているところを見学しましたが、「ぶどう」の葉っぱの細かいギザギザを、もくもくと試行錯誤を重ねながら見事に

描き、葉脈もまさに血管のように繊細に描いていました。

次に色を付ける作業になりますが、これも大変な作業です。パソコンで使える色は何万色もあり、その膨大な色の中からイメージに合う色を探し、試行錯誤をくり返し、良い色をのせることとなります。パソコンの画面では良いと思って、印刷機の種類によっては色が変わるので本当に難しいとのこと。その分、作品が完成した時の達成感はたまらないようです。

作品は、武里市民センターまつりなどで発表し、地域の皆さんも楽しみにしています。

また、作品の種類は旅行先の風景や、季節のイラスト、LINEのアイコンやスタンプなど多種多様です。3年前にサークルを始めた時には、簡単な図形を描いて楽しんでいましたが、今では光と影の表現された風景画へと上達し、このサークルの進化は現在も進行中です。



絵画のような作品

生涯学習事業レポート

星空観測で宇宙の不思議と
魅力をこどもたちに！

幸松市民センター



説明を聞く親子たち

天体望遠鏡で夜空の星や月を見たことがありますか。今年も宇宙が大好きな方々の協力で、「星空観察教室」が開催されました。夜空の下で大きな天体望遠鏡を使つての観望会は、こどもたちに宇宙の不思議と魅力を感じさせてくれます。

12月7日土曜日17時30分から2時間、幸松市民センターの講堂及び駐車場にて小学生とその保護者15組を対象に開催しました。はじめに、星座早見板作りや季節に合わせた星座や星の説明が行われた後、望遠鏡を使った観望会が始まりました。当日は雲が多く、月も見え隠れする状況でしたが、あきらめかけた時、幸運にも雲が切れて月・木星・土星を

見ることができました。
今後、こどもたちが宇宙に興味関心をもてるように取り組んでいきます。

今回の参加者の感想より

〈小学生〉

- ・初めて望遠鏡で月や土星を見れてすごく良かった。
- ・月のクレーターや木星の大きさなどがとてもよくわかった。
- ・外で星座が見れてわくわくした。
- ・来年もやってほしい。
- 〈保護者〉
- ・良い企画で内容もとても良かったです。
- ・丁寧な対応で楽しかった。
- ・月や月のクレーターを見れてうれしかった。
- ・雲が多く残念だったが、わかりやすく説明していただいた。
- ・こどもの参加数が増えても良い。



熱心に質問をしている参加者

共に学ぼう！小学生俳句

豊野市民センター



わきあいあいの授業風景

7月10日に藤塚小学校で、3学年の俳句教室を実施しました。

3時限目を1組、4時限目を2組で「句会方式」の授業をしました。

本来句会の進め方は①兼題（予め出された季語で作った句を持ち寄る方法）か、席題（当日発表される季題をその場で作る方法）または、その両方を取る場合がある。②句作（決められた期限内に句を作る）③出句（出来た句を小短冊に書いて提出）④清記（小短冊を清記用紙に記入）⑤選句（清記の中から句を選び選句用紙に記名をし記入）⑥披露（〇〇選と名告り選んだ句を発表）⑦点盛（係が発表された句を清記用紙に印を書き入れる）⑧成績発表（点盛表から順位を決定）⑨講評（句全体の批評）という流れで行いますが、約

2時間が必要です。1時限が45分の制限の中では難題です。

そこで事前に「授業の進め方」について学校と打合せの場を設け、6月30日に校長室にて校長・教頭・3学年担任の4名と授業担当の2名とで協議を行い、①～④を学校側において、⑤～⑦をまとめた「清記表」も作って貰う方法で決定しました。

授業は生徒に配られた清記表をもとに④～⑦を同時進行し、最後の講評まで無事時間内に遂行することができ、大成功でした。

生徒の作品

風りんがすてきな音色 ひびかせる
真夜中で ホタルが光り きれいだな
1組 沼田 和歩
2組 田村 一楓

生涯学習市民推進員（地区別）（※は編集委員）

【粕壁】	市川実、泉 栄、佐々木則嗣
【内牧】	三輪勝、伊藤有三※
【豊春】	杉山充男、津布久常之
【武里】	富岡一雄、白川武文、斎藤義男、山本忠士※
【幸松】	室田茂子、中井みえ子
【豊野】	本田幸子※、樋口京子
【武里南】	山田豊久、佐野哲郎
【庄和】	栗岡一孝、内山厚一、清水希貞※、上野京子※

◆生涯学習交流紙「遊学」34号 2025年9月発行

◆発行／春日部市教育委員会社会教育課 〒344-0062 春日部市粕壁東 3-2-15

◆企画・編集／春日部市生涯学習市民推進員

☎ 048-763-2425（視聴覚センター）

FAX 048-763-2219